

特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議
平成 19 年度第 22 回運営委員会議事録

日時：平成 20 年 1 月 21 日（月） 午後 7 時 00 分～8 時 45 分

会場：サプリ村野 3 階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

運営委員総数：11 名

出席者：運営委員 8 名（谷崎、石原、丸井、中村、石川、廣田、桜井、冨田）

運営スタッフ 1 名（鍛冶谷） 事務局職員 2 名（小篠、米谷）

欠席者：3 名（鎌田、新島、末岡、）

議長：丸井 晶子

議事録作成者：米谷 いづみ（事務局）

配布資料：

1. 第 22 回運営委員会議事
2. 予算配分の現状把握

回覧資料：なし

報告事項：

1. 会員数
2. 部会報告
3. 市民共同発電所プロジェクトについて
4. 地産地消プロジェクトについて
5. 「はたちのつどい」出展について

提案・協議事項：

1. エコフォーラム 2008 について
2. 組織体制検討会議について
3. 平成 20 年度事業計画および予算について

連絡事項：

1. ネットワーク会議の今後について環境総務課との懇談内容報告

・報告事項

1. 会員数報告

第 21 回運営委員会時より増減なし

2. 部会報告

（自然環境部会）

* さだ東小学校学校林整備：3 月末で当初予定していた作業を終了する。2 月に校長先生と相談し、3 月に話合いの場を持って引き継ぎをする。これまでの 2 年間の活動報告をまとめる。今後は、竹取物語の会と合流して活動する予定。

（ごみ・エネルギー部会）

- * 自然エネルギー学校：19日（土）第6回講座を開講。2月16日（土）第7回（最終回）を開講するので、理事長に修了証授与をお願いしたい。
- * 生ごみ資源化：24日（木）にWGミーティングを開催予定。
- * ごみ・エネルギー部会の事業計画を、RESH運営WG、生ごみ資源化WGのミーティング終了後、1月末に出す予定。RESHはやり方を変えて運営していきたいと検討中。生ごみ資源化については今年度と同様に進める予定。

（公共交通部会）

部会長欠席のため報告なし

（まちづくり部会）

部会長欠席のため報告なし

（環境教育サポート部会）

- * 12月20日（木）の部会ミーティングで平成20年度事業計画を検討した。
- * 出前授業：楠葉南小から1年を通して出前授業を実施してほしいという依頼がきた。授業内で行うのかクラブ等として行うのかは、これから確認する。
- * 枚方第二校区まち歩き：2月23日（土）に実施予定。雨天時については、当日9時の天気予報で降水確率が50%以下であれば実施、50%超であれば翌日に延期する。開催案内は小学校を通じて各家庭に配布した。参加人数は最大50人を予定しており、2月1日（金）×切、4日（月）の週にグループ編成をする。人数によっては大人のサポーターが必要になるかもしれない。ライオンズクラブの方、部会員を含めて10人程度ほしいので協力してほしい。サポーターには昼食代保険代を含めて、日当5000円程度支給する予定。募集案内等、詳細は石川部会長が運営委員会ML宛に送付し、各部会長から部会員に情報提供、協力者を募る。
桜井委員参加意思表明。

3. 市民共同発電所プロジェクト報告

- * 市民共同発電所の宣伝用パネルを作成中。エコフォーラムで掲示できるよう間にあわせたい。
- * 来年度の2号機設置予定はなし。寄付金集めと広報活動は続ける。

4. 地産地消プロジェクト報告

- * 自然農法塾：第2期を参加者11名でスタートした。第1期の開講時間が昼から夕方までだったのに対し、第2期は午前10時30分～午後3時までとし、お弁当持参で昼食時間をとることで、交流を深められるようにした。座学の会場である穂谷公民館を無料で借りることにクレームがあったため、第2期より12回分×2,000円を支払う。第1期は上武さんが肥料、資材、種等を提供してくれていたが、第2期からはプロジェクトで負担する。
- * 堆肥化：ぼかし堆肥の作成について技術的には使えるものがあったと思ってよ

い。人手不足の問題が解消できれば販売に結びつくかもしれない。今のままで上武さんの負担が大きいためシステム作りが必要。ネットワーク会議としてどういう形で関われるか今後要検討。

5. はたちのつどいについて

午後 1 時から 4 時頃まで出展したが、成人はひとりも来なかった。イベントへの出展について、依頼のあったものすべてに出展するのではなく、効果や意義を検討して決定する必要あり。

. 提案・協議事項

1. エコフォーラム 2008 について

詳細は 24 日(木)エコフォーラムの会議で話し合うこととし、早急なことのみ協議した。

- ・各部会でフォーラムへの参加を呼びかけ、部会員の参加人数の把握してほしい
- ・当日、スタッフ用にお弁当を注文するため、各部会で部会員に確認し必要個数を把握してほしい

24 日(木)の会議までに事務局へ連絡

2. 組織体制検討会議について

* 16 日(水)に第 2 回会議で協議した結果、当面、現行の部会制を続ける方針となった。それに伴い、活動が中断している部会への対応について検討が必要。

[まちづくり部会 新島部会長の意向]

- ・活動がないため廃部しても構わない・部会員の総意をまとめるのは難しい
- ・代わりの方がいれば部会長を引き継いでもらいたい・事業があれば、まちづくり部会として活動することは可能

* 部会制を維持する方針に絡み、運営委員会と理事会、運営委員会と部会の関係について、次回からの会議で検討する。

次回会議の日時 2 月 18 日(月)午後 7 時～

3. 平成 20 年度事業計画および予算について

* 平成 20 年度の予算配分について現状の共通認識をもった。別紙「予算配分の現状把握」参照。

* 今後も現状と同様の運営を続けることは難しいと考えられるため、次回運営委員会までに運営委員がそれぞれ事業提案を持ち寄る

* 部会の活動費用は基本的に自己調達となる見込み

* 会費、退職金規程について見直しが必要

* 予算の中で最も比重が大きい事務局員の給与について、仕事内容との妥当性等も検討する

・その他

1. ネットワーク会議の今後について

*1月16日(水)にネットワーク会議(谷崎、石原、丸井、広田、小篠)と環境総務課(伊丹部長、園田課長、富田参与)とで話し合いの場を持った。伊丹部長から枚方市からのネットワーク会議への補助金は平成20年度までは現状通りだが、市の財政が極めて逼迫している中、平成21年度以降の補助金は保証されておらず、ネットワーク会議として補助金に頼らない自活の方策を求めて欲しいとの話しがあった。

*ネットワーク会議が行政主導で設立された時の行政側の想いが時とともに風化してきており、NPO法人ひらかたネットワーク環境会議の目的も含めネットワーク会議の方向性、運営等につき環境総務課と今後緊密な連携の下確認が必要。

*事務局で環境総務課とネットワーク会議との検討会を設定すること。

*今後の環境総務課との話し合いは議事録を残しておくこと。

【次回運営委員会】

日時：平成20年2月28日(火) 19時00分～20時45分

会場：サプリ村野3階ひらかた環境ネットワーク会議事務局

上記の議事の要領および結果を明確にするために、議長並びに運営委員長が次に記名押印する。

平成20年1月21日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議 運営委員会

議 長 丸井 晶子

運営委員長 石原 了